

# 農の架け橋

暑さも厳しくなってきました。  
体調管理に気を付けて、無理せず作業しましょう。

## 農業学園を開講しました

7月2日(金)に「令和3年度銚田地域農業学園」を開講し、新規就農者を含む11名の農業者が参加しました。

開講式に続き、第1回講座として、高品質高収量のトマト栽培に取り組む伊藤綾馬青年農業士のハウスを見学しながら経営事例を研修しました。伊藤氏からは、経営の概要・販売方法・環境制御・労務管理等についてお話をいただきました。受講生からは、「湿度調整が大切だと実感した」、「かん水チューブや二酸化炭素発生装置の使い方が参考になった」などの感想があり、非常に勉強になった様子でした。

今後、若手農業者の仲間づくりと経営意識の向上のため、2月までに計7回の講座を予定しています。



開講式での集合写真



第1回講座の様子

### 農業学園の受講生募集中!

仲間たちと一緒に楽しく農業を学びませんか?興味がある方は、普及センターにご連絡ください。  
担当：三輪、佐々木、有賀

## サツマイモ基腐病に要注意



本病は全国的に感染拡大しており、茨城県でも発生が見られています。被害を拡大させないためには、**早期発見**が重要です。ほ場をよく観察し、疑わしい症状がみられたら、引き抜きはせずほ場はそのままですべて普及センターまでご連絡ください。

### <診断のポイント>

- 葉が赤や黄色に変色している
- 株の基部が黒っぽく変色している



発生初期のほ場



株の基部の変色

写真出典：農研機構生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業(01020C) 令和2年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」  
[https://www.naro.affrc.go.jp/publicity\\_report/publication/pamphlet/tech-pamph/138589.html](https://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/138589.html)

## 銚田地域儲かる農業推進セミナー開催のご案内



8月20日(金)13時30分から、ホテルさわや(銚田市銚田1583-2)にて、「銚田地域儲かる農業推進セミナー」を開催します。「経営者の右腕となる人材の育て方を考える」をテーマに、人材育成や労務管理について、農業生産法人有限会社ソメノグリーンファームの染野実氏(坂東市)と社会保険労務士の松本光治氏から講演していただく予定です。

これからの農業経営の方向性について理解を深められる機会ですので、ぜひご参加ください。

※ 新型コロナウイルス対策として、例年より開催規模を縮小し、参加人数は80名程度を予定しています。  
また、開催の可否については、新型コロナウイルスの蔓延状況により判断してまいります。

# ミスナ立枯れ症に対する短期太陽熱土壤消毒



夏季の高温下で多発する立枯れ症に防除効果のある、短期太陽熱土壤消毒を紹介します。この技術は処理前に施肥し、ハウスを密閉した高温条件下で病原菌を死滅させるものです。処理後、病原菌を拡散させないため不耕起で播種するのがポイントです。令和元年度に銚田市内で行った現地試験の結果では、立枯れ症の発生率が無処理区では42%でしたが、太陽熱処理区では2%に抑えることができました。



消毒の様子

## ＜短期太陽熱土壤消毒の手順＞

- ① 施肥（必要に応じて）
- ② ロータリーで耕起
- ③ 灌水（土壌表面が光る程度）⇒ 半日～1日
- ④ ビニル被覆
- ⑤ **ハウス密閉** ⇒ 約10日
- ⑥ ハウス開放、ビニル除去
- ⑦ 不耕起で栽培（播種）

## ＜土壌消毒のポイント＞

- ・盛夏期に実施する。
- ・灌水前に施肥及び耕起を行う。
- ・透明ビニルは温度が上がリ、効果が高い。
- ・2作目以降は通常どおりの耕起を実施する。
- ・消毒後でもハウス端部まで栽培しない。



## ピーマンうどんこ病の予防を徹底しましょう

（最新登録日 2021年7月7日）

ピーマンうどんこ病は、葉の内部に菌糸を伸ばすため、外部から孢子が確認できる時には薬剤の効果が悪ってしまいます。そのため、予防的な防除が有効です。抑制栽培では8月上旬中旬から防除を行いましょ。う。

表に天敵を導入しているほ場での防除体系の例を示します。天敵を使用していないほ場や、発病が認められた際には茨城県農業総合センター園芸研究所HPを参照し、防除効果の高い薬剤を2～3週間間隔で散布しましょ。う。

散布時期		農薬名	FRACコード*
購入苗	自家苗		
天敵放飼直前 (8月上旬頃)	定植直前	バレード20フロアブル	7
9月上旬	8月下旬 ～9月上旬	ハンチョTF顆粒水和剤	U06 + 3
9月下旬		シグナムWDG	11 + 7
10月中旬		ラリー水和剤 (発生が目立つ場合、代わりにバレード20フロアブルを散布)	3 (バレード20フロアブルは7)

\* FRACコードとは、殺菌剤の系統を示したもので、同じ文字のものは同じ系統を示します。

◎農薬を使用する方は、必ず、使用前にはラベルを見て、対象作物、希釈倍数や使用量、使用時期、使用回数等を確認し、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。



## 食品衛生法が改正されました

「食品衛生法」は飲食による健康被害の発生を防止するための法律です。食を取り巻く環境の変化や国際化などに対応して食品の安全を確保するため、下記の7つのポイントが改正されました。

- ① 広域におよぶ**食中毒**への対策強化
- ② **HACCPに沿った衛生管理**を制度化
- ③ 特定の食品の**健康被害情報の届出**を義務化
- ④ **食品用器具・容器包装**にポジティブリスト制度導入
- ⑤ **営業届出制度**の創設と**営業許可制度**の見直し
- ⑥ 食品の**リコール情報**は行政への報告を義務化
- ⑦ **輸出入**食品の安全証明の充実

～詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください～

## 令和4年度茨城県立農業大学校入学生募集

県立農業大学校では、高校等の卒業生（もしくは見込者）を対象に、学生を募集しています。詳しくは、下記入試事務局にお問い合わせください。

●問い合わせ先：農業大学校 入試事務局 TEL 029-292-0010

●ホームページ：農業総合センター農業大学校／茨城県 で検索

